

医薬事業 臨床開発品目一覧（2012年7月30日現在）

開発名(一般名など)	開発段階	主な適応症	作用機序/剤形	詳細	権利
JTK-303 (elvitegravir)	国内：申請準備中 (配合錠および単剤として)	HIV感染症	インテグラーゼ阻害 /経口	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出 (同社では申請中(配合錠および単剤))
JTT-705 (dalcetrapib)	国内：Phase2	脂質異常症	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）モジュレーター /経口	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETP活性を調節することにより、血中HDLを増加させる	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出 (2012年5月7日、同社では開発中止を公表)
JTT-302	海外：Phase2	脂質異常症	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）阻害 /経口	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	
JTT-751 (クエン酸第二鉄水和物)	国内：Phase3	高リン血症	リン吸着剤 /経口	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	米国ケリックス・バイオファーマシューティカルズ社より日本における開発・商業化権を導入 (鳥居薬品と共同開発)
JTT-851	国内：Phase2 海外：Phase1	2型糖尿病	GPR40（G蛋白質共役型受容体）作動 /経口	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	
JTZ-951	国内：Phase1 海外：Phase1	腎性貧血	HIF-PHD（低酸素誘導因子-プロリン水酸化酵素ドメイン含有蛋白）阻害 /経口	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	
JTE-051	海外：Phase1	自己免疫・アレルギー疾患	1TK（インターロイキン-2誘導型T細胞キナーゼ）阻害/経口	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
JTE-052	国内：Phase1	自己免疫・アレルギー疾患	JAK（ヤヌスキナーゼ）阻害/経口	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	

\*開発段階の表記は投薬開始を基準とする

前回（2012年4月26日）公表時からの変更点：

導出先のギリアド・サイエンシズ社が、JTK-303単剤について承認申請したことから、権利欄に記載

JTT-705について、導出先のロシュ社が2012年5月7日に開発中止を公表したことから、権利欄に記載